

TOKYO働き方改革宣言

社員のライフワークバランスの推進を目指し、残業時間の抑制、有給休暇取得率向上などの働きかた改革を全社的に取り組むことで、社員のQOLを向上させます。

令和2年2月10日
UTグローバルジャパン株式会社

目 標

働き方の改善

繁忙期も併せ、長時間労働(80時間以上)を0%にキープし、また、月間平均残業時間が10時間以下になることを目指す。

休み方の改善

年次有給休暇取得率が平均値より若干高いが、より取得率を向上させるため、周知啓発活動などにより年次有給休暇取得率を70%以上にする。

取 組 内 容

働き方の改善

- ・会社で残業時間の数値目標を設定する。
- ・社内体制を明確化し、推進担当者や労働時間に関する相談窓口を設置する。

休み方の改善

- ・会社で年次有給休暇取得の数値目標を設定する。
- ・上長が部下の年次有給休暇の取得状況の把握・管理をし、その取得状況を評価項目の一つにする。
- ・休暇制度利用促進のための事例や休暇活用法など情報発信を行う。